

[トラブル相談窓口]

トラブルに巻き込まれたときの相談は

■警察相談ダイヤル #9110 ※ダイヤル回線や一部のIP電話からはつながりません。最寄りの警察署の相談窓口をご利用ください。
受付時間:平日8:30から17:15まで(各都道府県の警察本部で異なります)

インターネット上のトラブルの相談は

■都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口
<https://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>

■警察庁 インターネット安全・安心相談
<https://www.npa.go.jp/cybersafety/>

いじめにあったときの相談は

■24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)
【電話】0120-0-78310(なやみいおう)

■子どもの人権110番(法務省)
【電話】0120-007-110
受付時間:平日8:30から17:15まで(土日祝日・年末年始を除く)

※IP電話など、一部の電話からはつながりません。

■インターネット人権相談受付窓口
(法務省)
<https://www.jinken.go.jp/>



広告宣伝に関する迷惑メールやチェーンメールに関する相談は

■迷惑メール相談センター(一般財団法人 日本データ通信協会)
【電話】03-5974-0068 受付時間:10:00~12:00 13:00~17:00(土日祝日・年末年始を除く)
<https://www.dekyo.or.jp/soudan/>

その他相談・通報窓口(削除要請)・参考情報など

■セーフライン(一般社団法人 セーファーインターネット協会) ■安心ネットづくり促進協議会
<https://www.safe-line.jp/>



フィルタリングサービスを利用する際、
また、スマートフォンやSNSを利用する際の
ルール作りに関する参考情報を掲載しています。
<https://www.kodomo-safety.org/>

もしものときに家族で使い方を相談しておきましょう 災害用伝言板

申込不要・無料

震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した場合にスマートフォンやケータイで安否情報の登録・確認ができます。
すべての携帯電話会社共通で利用できます。※下記のご利用方法はNTTドコモの場合です。※災害時専用サービスです。

伝言を登録

- ①dメニューのトップ画面から「災害用安否確認」を選ぶ
- ②画面が現れたら「安否の登録」を選ぶ
- ③メッセージしたい項目を選び、コメントを書き込む
- ④その画面で「登録」を選ぶ
- ⑤伝言の登録が完了

伝言を見る

- ①dメニューのトップ画面から「災害用安否確認」を選ぶ
- ②画面が現れたら「安否の確認」を選ぶ
- ③相手の電話番号を入力
- ④その画面で「検索」を選ぶ
- ⑤伝言の検索結果が表示

携帯電話会社の「災害用伝言板」のご利用方法について詳しくは[こちら](#)

TCA 災害用伝言板

検索

監修:坂元 章(お茶の水女子大学副学長・教授) 制作アドバイス:高橋 大洋(ピットクルー株式会社) ※掲載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
©2022 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.



本冊子の内容は2022年3月現在のものです。 株式会社NTTドコモ

応用編

スマホ・ケータイ

安全教室



スマホやケータイの使い方なんて カンタン！ ちゃんとわかっている！ そんなあなたに気を つけてほしいこと。

スマホやケータイは便利なツール

スマホやケータイは、コミュニケーションツールとしてだけでなく、動画や音楽を楽しんだり、買い物や翻訳をしたりするなど、様々なことができます。



正しく使うためのポイントを学びましょう

一方で、スマホやケータイに関連した事件やトラブルもおきています。

「オレはトラブルになんて巻き込まれない」「みんなもやっているから大丈夫」

こんな風に考えていませんか？

よく考えずに「間違った対応」をしてしまい実際に事件やトラブルに巻き込まれてしまった人たちはたくさんいます。



気をつけたいポイントへの「間違った対応」と「正しい対応」を紹介していきます。

一緒にスマホやケータイの正しい使い方を見ていきましょう。

使いすぎにも注意しましょう

1日のうち、「学校」「食事」「睡眠」などの、必ず確保しなければいけない時間があります。その残りが、友達と遊んだり、趣味やゲームをしたりといった「自由に利用できる時間」となります。「自由に利用できる時間」を超えてスマホやケータイを使うことはやめましょう。

残り時間に含まれるもの

友達と遊ぶ時間
趣味の時間
テレビ・動画を見る時間
ゲームをする時間



特にSNSやコミュニケーションアプリに 関連したトラブルが多発しています。



SNS

Twitter Instagram Facebook TikTok など

SNSでは世界中のいろいろな人とつながることができます。しかし、知らない人とつながることで事件やトラブルの被害者になったり、安易な投稿により加害者になったりすることもあります。



コミュニケーションアプリ

LINE +メッセージ など

コミュニケーションアプリでは、かんたんに友達と連絡をとることができますが、ちょっとした勘違いなどから、ケンカやイジメに発展する事があります。

SNSで
情報集め

待ち伏せ

SNSでなりすまし

今日〇日、女子高校生にわいせつな行為をしたとして男が逮捕された事件で、男は同学年の女子生徒を装い、男が連絡を取っていたことが分かった。何度も連絡を取つていて

女子中学生を車に連れ込み乱暴した男が、昨日強姦容疑で逮捕された。またまた居合わせた女子生徒の友人も同様の被害に遭った模様。男は女子生徒の利用する複数のSNSから情報を集め、所在地を特定したという。

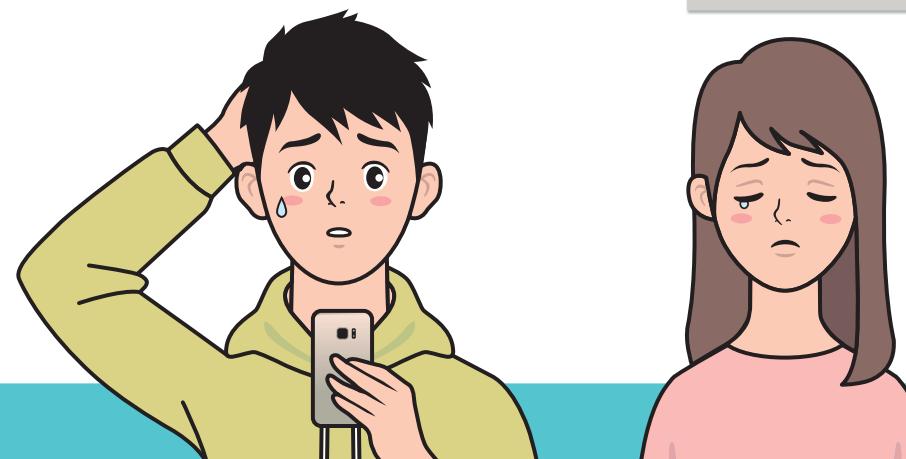
ネットいじめ 深刻化

コミュニケーションアプリによるいじめが全国の中・高校で後を絶たない。ちょっとした言葉の行き違いからグループ外しをして仲間外れにするなど、いじめに発展するケースがあるようだ。ネットいじめは犯罪であり、加害者は罪に問われることがあることを認識すべきだ。

10代のネット依存は社会問題になりつつある。食事中やトイレ中もスマホを持ち、ある男子生徒は1日に100件以上のトークをし

ている。こうした状況は成績の悪化や睡眠不足に繋がっており、親子で利用時間や場所などのルールを作ることが必要だ。

スマホ手放せない



※記事はイメージです。

情報公開には気をつけて

いい写真が撮れたから、SNSにアップしようかな



見ているのは友達だけではなかった



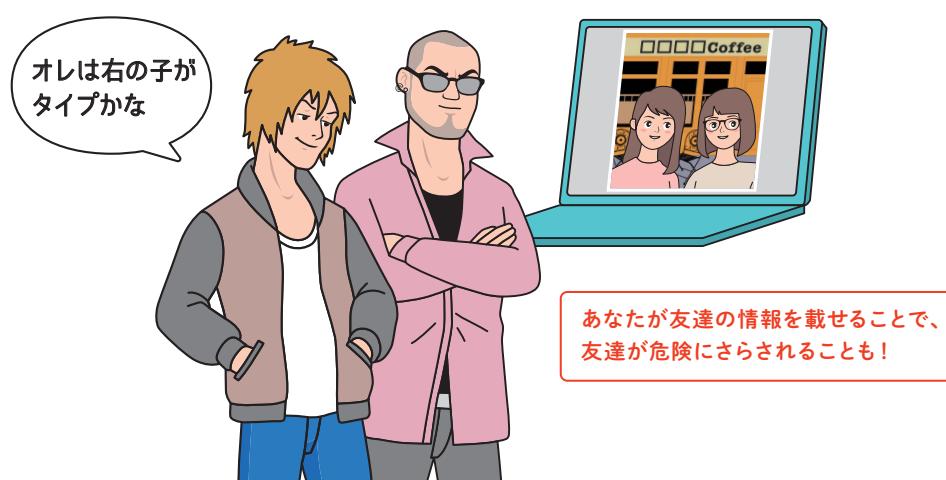
個人情報をネットに公開するのは危険です

!
インターネットに発信した情報は誰が見ているかわかりません。

SNSは世界中の人たちが利用しています。

あなたが投稿したことを見ているのは、友達だけではありません。

また、投稿した内容をコピーされて別の目的に使われてしまう危険性もあります。



!
投稿した断片的な情報から個人が特定されてしまうことがあります。

1回の投稿では個人が特定できなくても、

複数の投稿を組み合わせることで個人が特定されてしまうことがあります。

あなたと、あなたの友達の情報を組み合わせることで、個人を特定できる場合もあります。

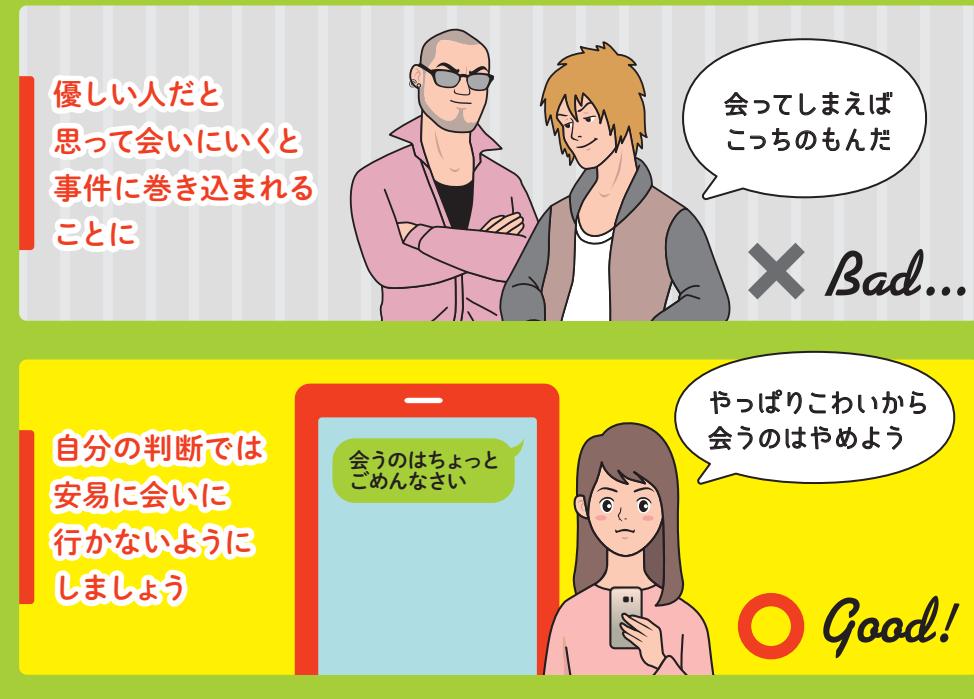


!
SNSなどインターネットに一度投稿した情報は、完全に消すことはできません。

顔写真や住所など、個人情報を公開することはリスクがあります。
安易に投稿することはやめましょう。

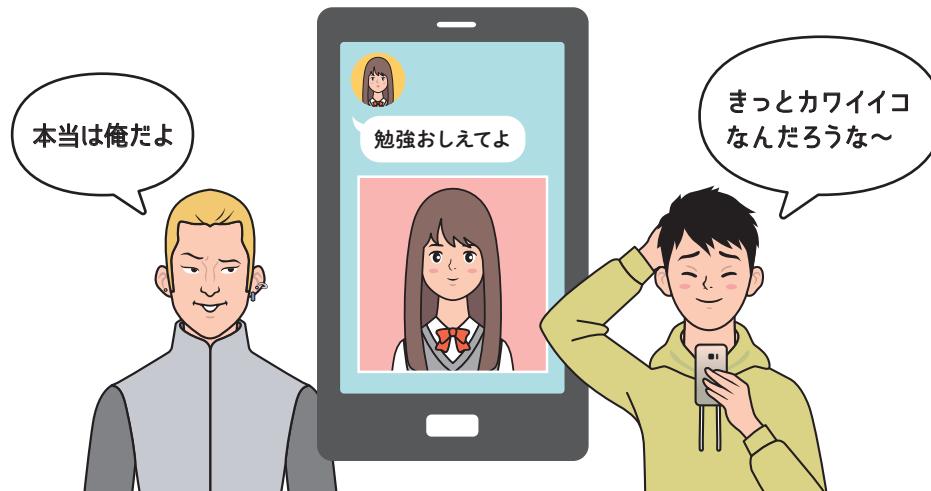
知らない人を信用しすぎない

SNSで知り合ったのは優しくて、カッコいい人？



インターネットに書かれていることは、本当のこととは限りません。

インターネット上では、かんたんに嘘の性別・年齢・職業になりますことができます。また、インターネットで知り合った人の本当の目的はわかりません。悪意のある人は必ずいるものと考えて、インターネットで仲良くなっただけで信用しないようにしましょう。



インターネットで知り合った人に自撮り写真を送ったり、個人情報を教えたりすることは危険です。

写真や個人情報を元に脅されて、会うことを強要されるケースもあります。

SNSで知り合った人とは、自分の判断で直接会わずに保護者や周囲の大人に相談しましょう。

会いに行って性的被害にあったり、暴力をふるわれお金をうばわれたりする事件が多発しています。

こんなトラブルも起きています

SNSなどの個人間売買

- お金を振り込んだのに商品が届かず、連絡も取れない。
- 届いた商品がニセモノだった。

安易な書き込みはしない

「いいね」をたくさんもらいたい！



冗談のつもりの投稿で炎上することがあります。

悪ふざけ写真などを「仲間内だけの公開だから」と思って投稿しても、友達から友達へと広がってしまえばコントロールすることはできません。たとえ冗談だとしても、多くの人の目に触れ炎上することがあります。

インターネット上には、誰かが叩かれるのを面白がる人もいます。そんな人があなたの学校名や本名をつきとめたら大変です。さらされた情報は拡散し、完全に消すことはできません。



炎上してしまうと、将来に影響する恐れがあります。

炎上して個人情報をネットにさらされてしまうと、いつまでも情報が残り進学や就職にも影響してしまうことがあります。

投稿内容によっては、損害賠償の請求をされたり、逮捕されたりすることもあります。

たとえば

第709条 不法行為による損害賠償

第710条 財産以外の損害の賠償

第723条 名誉毀損における原状回復

第230条 名誉毀損

第231条 侮辱

第233条 信用毀損及び業務妨害

インターネットは匿名ではありません。

インターネットには情報発信元の記録「アクセスログ」が残るため、どこから書かれたか警察は特定することができます。家族に見せられないことや危険なことをしたり、それをインターネットに載せたりすることはやめましょう。

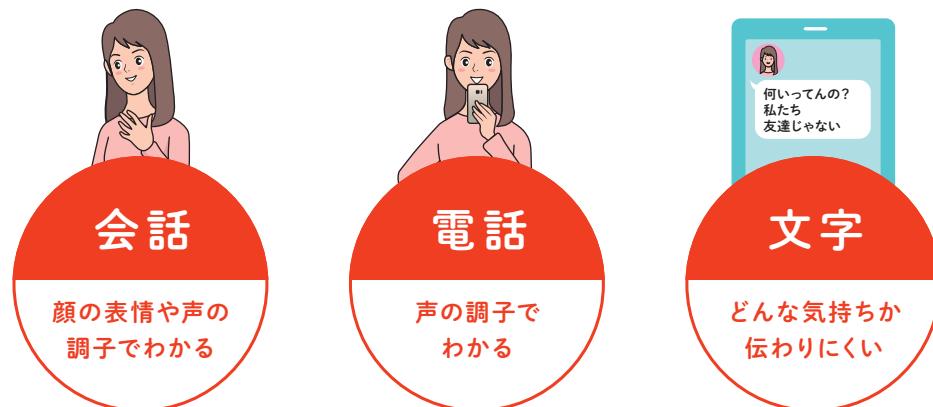


文字だけのやりとり

友達からメッセージが



!
表情や声の調子がわからない文字だけのやりとりは、本当の気持ちが伝わりにくく、誤解される場合があります。



言葉の使い方や受け取り方は人それぞれです。誤解を招かないように注意しましょう。

!
ちょっとしたすれ違いからグループ外しをして仲間外れにするなどのトラブルが起きています。

顔が見えないからといって、人が傷つくことを書いてはいけません。
内容によっては罪に問われることもあります。

!
相手にも都合があることを考えましょう。

既読マークがついても、相手が読んだとは限りません。
相手にも都合があることを考えて、早く返信がくることを期待したり、
すぐに返信を求めたりする「即返信」にこだわらないようにしましょう。

—— こんなことありませんか？ 友達と話してみよう ——

勉強したいのにグループトークがずっと続いている…

でも、やめたくてもやめられないのは友達も同じかもしれません。

使いすぎに注意しよう

スマホがなかなかやめられない



遅くまでスマホを使ってたから授業中に居眠りしちゃった!



✗ Bad...

時間を決めて使いましょう



!**時間を決めて使いましょう。**

長時間利用すると、睡眠不足になったり勉強時間が減ったりするなどの影響が考えられます。
時間を決めて使いましょう。

!**高額請求にならない配慮が必要です。**

アプリのアイテム購入などで、いつのまにか思っていた以上の金額になることもあります。
保護者と決めたルールを守りましょう。

!**インターネットで商品を購入する時は、保護者同意のもと、規約をよく読んでから行いましょう。**

こんなサイトに注意！

明らかに価格が安い

日本語が変

口コミの評価が低い

保護者と話し合ってルールを作ろう

【ルール例】

- 〇時以降は友達に連絡しない
- ゲームのアイテムやスタンプなどの購入は保護者に相談してから行う
- 布団の中でスマホやケータイを使わない
- 食事中はスマホやケータイを使わない
- スマホやケータイをお風呂やトイレなどには持ち込まない

ルールとマナーを守って使っておう

自転車に乗っているときメッセージが



自転車に乗りながら
スマホを操作したら、
人とぶつかる事故を
起こしてしまった



スマホやケータイを
操作するときは
立ち止まるように
しましょう



歩きスマホやながらケータイは、迷惑行為です。
絶対にしてはいけません。

スマートフォンを操作しているときは視界が20分の1になると
言われています。周りの様子が見えづらくなったり、気づきにくくなったりします。人にぶつかり、相手に怪我をさせれば、損害賠償が発生する場合もあります。



公共のルールを守りましょう。

場所や状況によって、電源を切ったり、マナーモードに
したりしなければならないことがあります。ルールやマ
ナーを守って正しく使いましょう。
SNS映えする写真が撮りたいからといって立入禁止
区域に入るなど、公共のルールを破ってはいけません。



他人を無断で撮影したり、ネットにアップしたり
することは、「肖像権」の侵害となることがあります。



雑誌や漫画、動画などの作品を勝手に撮って使うことは
「著作権」の侵害にあたり、罪に問われることがあります。

アニメ

漫画

雑誌

TV番組

小説

絵画



ネットの危険から身を守る

フィルタリングで必要なサイトがブロックされる



!
フィルタリングは悪質なサイトやアプリへアクセスすることを防いでくれるものです。

- ・個人情報を盗むなりすましサイト
- ・犯罪やトラブルにつながる交流サイト
- ・架空請求につながるサイト
- ・ウイルスをまき散らすサイト

など

法律で18歳未満がスマホやケータイを利用する際、原則としてフィルタリングの利用が義務付けられています。

!
フィルタリングはつけるかつつけないかの2択ではありません。

制限対象になっているサイトやアプリでも個別に解除することができます。
保護者と相談しながら設定しましょう。

!
さまざまなネットの危険から身を守りましょう。

ID・パスワードの管理

ID・パスワードは個人情報のひとつです。
他人には絶対に教えないようにしましょう。
また、パスワードは他人に推測されにくいものにし、
使いまわしは避けましょう。

不正アプリのダウンロード

アプリの中には、本体の情報を不正に利用するアプリもあります。
安全性を確認してダウンロードしましょう。

無料Wi-Fiへの接続

無料でつながられるWi-Fiがあっても、安易に接続しないようにしましょう。
悪意ある第三者に通信内容を見られたり、個人情報が盗まれたりする恐れがあります。

ウイルスの感染

スマホはコンピュータウイルスに感染する恐れがあります。
ウイルス対策ソフトなどを活用しましょう。

